

令和4年度精華地域 地区懇談会(要旨)

1 概要

- 【テーマ】 令和4年度主要事業について
【日時】 令和4年6月2日（木） 19：00～
【場所】 精華小学校体育館

2 おもな意見

- ①庁舎移転後は新たな駐車場を整備していただきたいです。駐車場を造るかどうか、市議会が最終責任を取るのですか。

回答（市長） 市長としては駐車場は駅北庁舎地下駐車場と駅北立体駐車場の有効活用する方針です。市長の提案に対し、市民の代表である議会が承認または否決します。

- ②小中一貫校を実施した際のデメリットは想定していますか。

回答（市長） 笠原地区では幼保小中一貫した教育に積極的に取り組んできました。その中で小中一貫教育に関するデメリットの報告はありません。

- ③ネットワーク型コンパクトシティを推進するにあたり、郊外に住む方を中心部に集める方法は考えていますか。

回答（市長） 中心部に人を集めるのではなく、中心部と郊外を路線バスやあいのりタクシーなどのネットワークで結びます。

- ④新庁舎整備に関して、国の補助金への働きかけは何をしていますか。

回答（市長） 市役所庁舎の建て替えに関する有利な起債制度は2017年から2020年までのたった4年間で廃止となりました。全国市長会から総務省、財務省に起債制度の復活について働きかけをしています。

- ⑤現本庁舎前駐車場の利用率と駅北立体駐車場の利用率を教えてください。

また、庁舎移転後に駅北庁舎地下駐車場と駅北立体駐車場の活用で上手くいくのか見通しを教えてください。

回答（総務課長） 本庁舎前駐車場は100台の駐車スペースがあります。平日は概ね6～7割の利用率です。駅北立体駐車場は417台の駐車スペースがあります。令和3年度末における駅北立体駐車場の定期利用台数は234台です。時間貸しの利用率については、常時、車両の出入りがあるため算出されていませんが、令和3年度の延べ利用台数は年間80,607台でした。管理者と協議し、定期利用台数を調整することで対応可能です。

- ⑥ 駅南再開発事業が完成した時の運営に市は関わりませんか。事業が失敗したとき、将来に負債を残さないか不安です。また、今後多治見市も運営に関わるのであれば、どういう運営で、どういう利益がでるのか教えてください。

回答（市長） 駅南再開発事業は組合方式で行っており、多治見市は構成員に入っています。商業棟については新しい会社を設立して、市は出資者の一員として関わっていきます。

後日回答（市街地整備課）市の純利益として年間 2,000 万円程度の収入見込みです。入居するテナントについてはすべて決まっている訳でなく、収入も確定値でないことから資料を示す段階にありません。

- ⑦ 地区懇談会資料をホームページにも掲載していただきたいです。

回答（市長） 資料掲載の対応をさせていただきます。

- ⑧ 音羽小田線の整備に関する図面はできていますか。また住民説明会の対象地区はどこまでですか。

回答（市長） 音羽小田線の整備については令和9年度を目標年度としています。図面に関しては作成を進めていますが、土地に関わる個人情報の問題や地主との交渉も途中ですのでまだお示しする段階にありません。

また、住民説明会は沿線や精華校区を対象にしています。必要があれば説明会を随時実施します。

- ⑨（仮称）平和太平線の着工日、完成日はいつですか。

回答（市長）（仮称）平和太平線は県道のため、多治見市長として予定について申し上げることができません。市では10億円の費用を予算として貯蓄しています。また、岐阜県の関係各所へは県議と共に要望をしています。

- ⑩ ラウンドアバウトの着工日、完成日はいつですか。

回答（市長） 若松町ラウンドアバウト周辺については4分の3の用地購入が完了し、残りの用地購入へ向け動いています。また、姫のラウンドアバウトに関しては周辺の用地購入が完了しています。

- ⑪ 庁舎の建て替えを実施した県内自治体のI s 値は0.2程度で、倒壊の可能性があるため建て替えたと思います。現本庁舎のI s 値は0.63のため防災の拠点として基準を満たしているのではないのでしょうか。

回答（市長） 庁舎を建て替えた県内自治体のI s 値が全て0.2程度という事ではありません。例えば岐阜県庁で0.558、岐阜市役所は0.66で建て替えを実施しています。また、建て替えの必要性に関する議論は市議会の中でも全会一致で必要だと結論が出ています。

- ⑫ 現本庁舎のI s 値では大きな災害時に天井の落下など業務継続に支障が出るという判断はどの業者が判断したのですか。

回答（市長） 一級建築士の資格を持つ市職員複数名で判断しました。